

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	鹿児島県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	地域の文化遺産情報発信、人材育成事業			
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度			
5 実施計画の概要				
<p>(1) ヘリテージマネージャーステップアップ講習会  (公社)鹿児島県建築士会においては、(公社)日本建築士会連合会が定める「歴史的建造物の保存に係る専門家(ヘリテージマネージャー)育成・活用のためのガイドライン」に基づき、平成25年度から地域文化遺産の保存・活用に関する専門家(ヘリテージマネージャー)を育成し、地域において活躍し、地域づくりに貢献していくことを目的として、ヘリテージマネージャー養成講習会を実施している。平成25年度第1期から平成28年度3期までの講習修了者82名、登録者78名となっており、平成28年度第4期は17名が受講し、登録手続き中である。  平成29年度は、第4期までのヘリテージマネージャー受講修了者99名のステップアップを図るため、地域の文化財建造物及び歴史的建造物、まちなみ等の保存の活用に係る専門家を招聘し、講義及び演習を計画している。</p> <p>(2) 情報発信  上記(1)の講習会の情報をホームページ等を通じて発信するとともに、DVDの作成及び報告書を作成し、本会各支部や県内の大学及び建築系工業高校等へ配布を行い、建築技術者の育成への活用を図る。  また、地域文化遺産に対する関心や意識の向上に生かすとともに、まちなみや文化財保存修理事業において建築に携わる技能技術者の伝統技法に関する技能伝承の場として活用を図る。</p>				
6 実施体制				
<p>鹿児島県建築士会が本事業に係る全体の計画・調整や、補助事業に係る指導などを行う。主な担当課、役割は以下のとおりである。  鹿児島県教育庁文化財課：補助事業における文化財の取扱いなどに関する指導・調整</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。  公益社団法人 鹿児島県建築士会(担当 厚村 善人)</p>				
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額：	0 千円	平成29年度申請額： 402 千円
(2) 実施事業の概要				
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)				
<p>や建物の所有者等と連携して、保存・再生・活用に積極的に携わることとなり、県内のさらなる地域的広がりが可能となる。また、歴史的建造物の改修・修理に必要な伝統工法の知恵を学びつつ技術革新を加えることにより改修・修理市場を開拓・定着させ、地域に根ざした建築生産システムを構築していくことが可能となる。  さらに、講習会のDVDの作成、報告書の作成・発行等を行うことにより、県内の大学及び建築系工業高校等の学生・生徒等に対する教育にも活用され、さらには技能技術者に対しても技能伝承の資料として効果が期待される。</p>				
10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)				
事業概要：	無し			
事業概要：	無し			
事業概要：	無し			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等				
現在、計画の見込み等はない。				
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	鹿児島県教育庁文化財課			



